



The Y's MEN's CLUB of

★
もいおか



<VOL207.2025.3>

もりおかクラブ事務所：〒020-0021 盛岡市中央通3-19-22 019-658-8773 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

2月の聖句 マタイの福音書 6章15節



「もし人をゆるさないならば、あなたがたの父も、あなたがたのあやまちをゆるして下さらないであろう。」

「主題」

国際会長	シャナヴィスカーン(インド)
アジア太平洋地域会長	利根川 恵子
東日本区理事	山田 公平(宇都宮)
北東部長	大久保知宏(宇都宮)
もりおか クラブ会長	長岡 正彦

「より良いコミュニケーション」
「太陽の輝きと笑顔」
「ワイズの方向性を見極める」
「クラブのミッションを育てよう」
「リーダーの志を、全力で支えよう」

会長	長岡 正彦
副会長	山口 貴伸
書記	濱塚 有史
会計	大関 靖二
担当主事	東森 聡(たもり)
メネット	井上 優子

2025年4月定例会
日時、場所 4月12日(土)
18時~20時 (第3土曜日)
後日ご案内いたします。
卓話 滝澤 里菜さん(グラ)
ニュージーランドでの研修

会長巻頭挨拶



長岡会長

みなさまこんにちは、3月が進んでいきます。冬が終りを告げようとしています。岩手山の大鷲はまだ見えていませんがもうじき山頂に翼を広げて羽ばたきます。別れのシーズンを過ごしてきました。卒業するリーダーを送り出しました。個人的には友人が亡くなり、高校時代の担任の恩師も亡くなりました。めでたい

別れと悲しい別れが混じりあった3月でした、

大船渡の山林火災は心を痛めました。東日本の消防隊と自衛隊が総がかり消火活動を行いました。急斜面の山林と乾ききった大地はあざ笑うかのように火が回りました。多くの住宅が焼け落ち住民は絶望のどん底に落ちてしまいました。今回の災害は津波を避けるため高台に家を建てた方々が多く被災してしまいました。本当に心が痛みます、東日本大震災のとき、大船渡に赴任中であった長岡は、赤崎も綾里も知っていました。自分の家が燃えているような錯覚に襲われ、あの人は大丈夫だろうかと、心配していました。甫嶺地区は住民の団結力が強く震災の時も公民館に住民が全員集まり、避難ではなく共同で

生活をしてその後の困難を乗り越えた地区です。しかし避難指示の下ではそれもかなわなかったと思います。強い方々ですが今回ははても足も出なかったとおもいます。これからなにかお手伝いできることがあれば、YMCAとともに現地に行きたいとおもいます。

3月定例会の報告

2025年3月15日(土)、アイーナで開催。参加者、三田、長岡、シンティア、大関、加藤、濱塚、山口、魚住、中村以上9名。(敬称略) ゲスト、梶原昌五さん、ゲストリーダー、山口 満穂さん(しらたま)、滝澤 里菜さん(グラ)、菊池 円さん(せせり)、渡邊 夏生(チューバ)、全15名の出席でした。



梶原昌五さん

「しらたま」と「せせり」が最後の出席でした。二人とも卒業して社会に飛び出します。あ、「しらたま」は進学で新潟に行きます。出席ありがとうございます、新しいシーンでの活躍をお祈りしています。梶原さんは先月に続いてのゲスト、今晩は入会申し込みをいただきました。来月入会式の運びになります。よろしく願いいた

します。



せせり開会点鐘

しらたま閉会点鐘

8日、9日に新年度の部長会長研修会の内容を報告しました。会員の減少に歯止めがきかない状況ですが、新年度は現会員が1人で1人の会員を招待しようという壮大な目標を示されました。まさかとは思いますが、2倍の会員数になるという事です。夢はあります、やればできるでしょうか？、やりましょうみなさん。東日本区の存亡の危機です。研修会の前のLT委員会で経費節減という後ろ向きな対策を

今回示されたのですが、倒産していく会社のようにだと感想を述べていました。

今回の研修会では、会員増強の明確な目標、クラブ活動を楽しもうと、私の発言に力強く応える対応策を示してくれました。長岡は次期、もりおかクラブの会長を続けます。やりましょう、もりおかクラブのためにも、東日本区のためにも。

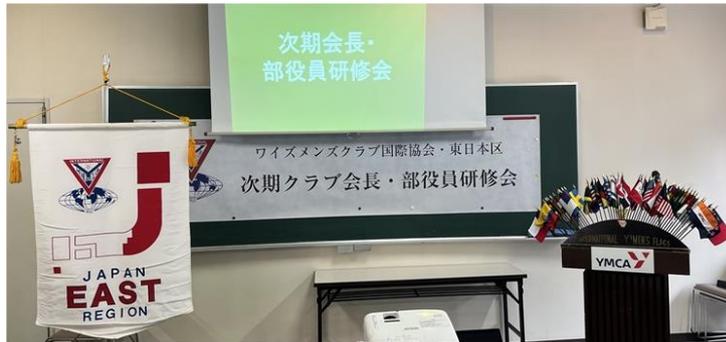


3月定例会集合写真

2025～2026年度 次期会長・部役員研修会

2025年3月8日～9日、御殿場東山荘で開催。もりおかクラブから長岡会長、次期会長が主席。

次期会長研修会に出席してきました。東日本区理事は、2年務めていただいた、山田理事から、十勝クラブ山下理事へ交代いたします。山田理事の「ユースとの繋がりを強化して YMCA への貢献を行う。」との活動方針はそのまま引き継ぐとの見解が示され、新たに会員の減少が続く東日本区のコトとして、



「会員増強を積極的に押しすすめる。」との活動方針が示されました。巻頭言にも書きましたが、会員の数がどんどん減っていくという事は東日本区存亡の危機です。区の会計が切迫してお金が回らなくなるという事です。各クラブからの会費が減少、国際への会費支払いが円安の影響で増大、会費値上、募金金額の減少、どの現象をとっても、とてもまともな運営が出来ない状態が近づいています。事務局は経費節減を打ち出しましたが、単年度ならば乗り切れるかもしれませんが、将来にわたって経費節減など行えば、活動そのものが委縮して負のスパイラルに落ちおります。いわゆるデフレーションです。打開する方法は、会員減少に歯止めをかけて、さらに増強していくしかありません。そんな中、次期キャビネットから示されたのが「**現会員1人が、1人の新会員を招待しよう。**」という具体的な活動目標です。この活動はお金がかかりません。現会員の意識を変えるだけで活動できます。私は大いに賛成します。なぜいまだこのような活動が出来なかったのでしょうか。ワイズメンズクラブは排他的です。自分よがり、「他の人はワイズの活動はできない。」と思いませんか。私が感じるワイズメンは、「**熱心で意欲が有り、ボランティア精神の塊。**」、ゆえに「**あなたにはできないよ。**」という意識があると感ずります。一般会員の中にも「**あの方々のようにはできないな。**」感じて、退会に至る。という現象が起きていると思われまます。改革を行うというのは大いに賛成します。そして、福島に

YMCA とワイズメンズクラブを作ろうとしているのは大賛成です。次期はこの話が具体的な話になることを大いに期待します。北東部内の事案ですので、もりおかクラブも活動に貢献したいと考えております。

次期理事の山下ワイズは「**わくわくドキドキな2年間が始まる**」と理事方針で表明しています。「**交流はワイズの畑の土台作り**」基礎からコツコツと活動を積み上げていくという事でしょうか。

交流に関しては、各部の活動を改革してこうと言っています。各部の活動は定例行事をこなす

だけで疲れ切ってしまうのでは本末転倒です。部長人事が毎年困難を極めるのは定例行事をこなすのが大変だからという事です。交流を楽しめる部活動に変えて行くというのが趣旨です。温泉宿泊の1泊旅行などを企画して部会に変えて行くなどの提案がなされました。部内の各クラブがDBCのような関係を構築すれば、部長は気が楽になるような気がします。これも大いに賛同できる内容です。

三田メンの次期部長の方針をご報告いたします。

主題、「ユースと共に明るい未来を」。YMCAとの繋がりを大事にしワイズの意味をしっかりとユースに伝え、知ってもらう。ユースとの絆を強固なものとし、ワイズの姿を明確にしていく。YMCAとユースと、明るい未来を作っていく。

この日御殿場は雪模様でした。富士山の裾野にある御殿場は標高が500mあり、盛岡より300m高い位置にあります。南岸低気圧が近づくと雪は結構降るようです。でも御殿場で雪景色が見られるとは思っていなかったもので、新鮮でした。



「フリテン盛岡DAON」

もりおかクラブの状況報告

3月の出席率	7/15	48 %	ゲスト 4 名	メネット	1 名		
メーキャップ	0 名			3月切手	0 g	累計	189 g
3月のにこにこ	0 円	累計	0 円	富士宮焼きそば	0 円	累計	0 円
3月 石鹸	0 円	累計	0 円	りんご	0 円	累計	0 円
3月 献金	0 円			ファンド合計			円

会費の納入をお願いいたします。岩手銀行 松園支店(店番号 082)普通口座 2145674

もりおかワイズメンズクラブ 会計 大関 靖二

3月のハッピーバースディ 3/13 大関メン 3/22 魚住メン、3/24 山口メン 3/28 及川メン
お誕生日おめでとうございます。

リーダー卒業式

3月1日、卒業するリーダーを送りました。今年、卒業するリーダーは、せせり、オニオン、かっぱ、グッチ、ごぼう、しらたま、ジンベイ、だーひー、チャーリー、ツナマヨ、はなまる、はやぶさ、まめふく、ミイ、ヤッチ、リボン、の16名。職員の担当主事、東森聡(たもり) 合計17名でした。



卒業生たち、ありがとう、おめでとう

大騒ぎの入場からスタートです。ひな壇に全員そろって座り、その数の多さに改めて驚きました。どの子もいろんな場面で接触してきましたので、月日の過ぎ去る速さを実感してすこしうるとききました。「また会えるさ。」とは言っても、通常の活動では会えなくなるのですね。少し、センチになっていました。

彼ら全員の、YMCA、リーダー会、子供達への思いや、感想を発表してもらいました。時間は無制限です。思いのたけを存分に言葉にしてもらいました。やはり、この子らは大いなる志を持って活動していました。本気で取り組んでいました。だから、今日の卒業式では涙がでます。もっと続けたいという気持ちが全身から溢れ出していました。

魚住理事長から1人1人に、感謝状と聖書、在リーダー会から記念の手作りアルバムと花束を贈り、がちり握手。仲の良かった後輩たちも思いっきり泣いています。涙は伝染して、同時にぐしゃぐしゃになっていました。

ギター同好会は、この日のために「なないろのうた」を練習してきました。瀬戸内YMCAで歌われているキャンプソングです。8台のギターでの演奏に合わせて全員ノリノリで体を思いっきり動かして大合唱になりました。大成功しました。みんなよくやりました。けっこう難しいコード進行の曲でした。練習したもんね、DDの上達にびっくりでした。



チャーリー卒業おめでとう



はなまる卒業おめでとう



魚住理事長とはやぶさ



リボン卒業おめでとう



ギター同好会の、なないろのうたの演奏、かっこいいよ



俺たち、私たち、みんなYMCAのリーダーです。

この後、居酒屋で送別会の宴会を行いました。未成年は当然ソフトドリンクです。思い出話に花が咲きました。何人かとハグして別れました。また会う約束もせず、それじゃ、またな。別れる時のみんながかわいい。

第5回盛岡 YMCA 大会

3月20日、アイーナで開催。盛岡 YMCA 職員、常儀委員会メンバー、ワイズメンズクラブ会員、リーダー会、多数参加。

基調講演は、金迅野さん(立教大学特任准教授)、「平和を壊す分断と憎しみの時代に、私たちはどう生きるか。」イエスキリストを身にまとう活動のあり方を考える。と題してお話をいただきました。

キリスト教の教えを受けている人々がなぜ戦争を繰り返すのか。ウクライナでもイスラエルのガザ侵攻でも、ロシアはロシア聖教、イスラエルは、イエスキリストの生誕地。現在のキリスト教の教えを説いている、牧師や神父でも明確に説明できないと改めて感じました。金教授のお話はとても良いもので、納得できるが多かったのですが、唯一戦争をやめないキリスト教信者への明確なお話はありませんでした。事実の前ではどんなにいいこととお話しても、心のどこかで矛盾の葛藤がのこり素直になれません。戦争の話は凍結して、平和な世界での教えをお話していただければ、いいと思いました。

金教授から多様性のお話をいただいた時、「ゆうちゃみ」の発言の案内がありました。「大人は自分で決めなさいと言うけれど、私たちが決めたことに責任をとってくれない。」、若い人たちに、

ADHD 笑い話3

必ず落ち着く日は来る！ ADHD の息子の過去・笑い話だよな～。今から5年前の投稿。ああ、そんなこともあったな～と懐かしく思い出しました。

5年前というと、息子は8歳、小2の時。ゆうあい支援教室に在籍した頃かな。私は手をまだ焼いていて、「き～～っ」となることもまだあった時。マジ、外出する時はそれなりの覚悟をもって出かけていました。落ち着いている今から思うとほんと笑い話です。ちょっと読んでみて。指示語についても書いてあります。今は、指示語は必要ないです。説明は必要な～。

ああ、今日の息子は酷かった。店内を走り回り、私の居場所が分からなくなり、遠くからお母さんと叫び続ける。二件め、足をぶらぶら振りながら歩いていたら履いていたスリッポンのサンダルが靴飛ばしのように、高く飛んでスタッフしか入れないとこへイン、店員さんに段ボールを何個も移動してもらいながら捜索してもらった。が、あまりの重労働ぶりに恐縮し、探すのをやめてもらいました。多動は暫く落ち着いていたのになあ～、いつも店内に入る時は店ではいけないことのルールを事前に 確認しているけど、今日はうっかりしなかった。それも良くなかったみたい。

ADHDの我が子には幼稚園の子に言って聞かせるようなことを気長にいい続けなくてはなりません。一般の子が5回言って分かり、できるようになることを何倍も言わないとなりません。正

こんな思いをさせて、なにが多様性だ。なんでも有りの多様性はしっかりルールの上で成り立つことを説明しないとイケない。何をやってもいいのであれば、犯罪だってやっていいことになるの？そんな訳はない。法の支配の事は多様性の話をすると同時に説明しなければならない。大人は責任を取らないとは、たしかにそのような大人は要る。認めます。若い人たちが決めたことは尊重します。決定にしたがいます。今までの習慣や考え方が凝り固まっている大人は「害」でしかありません。若者は「老害」といいます。考えや習慣は、求められる前に押し付けてはいけません。最近そんな老人にはなりたくないと思っています。

具体的な例として、「先生ひとりではいふ事を聞かない子供に手をやき、つい子供の頭をぶってしまった。先生は暴力で問題となった。」

発達障害が広く認識が浸透し始めている現代で、こんな30年前の話を読んでも、なんの話？とってしまった。学校教育の場ではすでに対策済の話です。今は不登校の子の対策が急務で、それも全国の問題意識のある方々が一生懸命の対応が始まっています。多様性を考える時、個々具体的な話は任せる人にゆだねて、基本的な考え方を指導して若い人に多様性という事を意識付けするのがいいでしょう。

直疲れます。指示も、超具体的でないで理解しません。例えば「やめて！」と言っても直ぐにやめません。もし商品などを触るのを止めさせれば「手を止めて！」といいます。飛び出すのを注意したければ危ない！ではなく「とまれ！」といいます。これは幼児に対しての言い方と全く同じ。多分、この言い方は、大人になるまで続くだろうな。あとは、理由の説明も、も必要です。なかなか大変な子です！が、この子と一緒にいられるのは私だけ！イライラして大爆発することもあるけど、がんばんべー。で、怒られてもケロッとしてられるのもまたこの子の特徴まったくめげないのはいいい意味で、鈍感だからなのだろうなでも、これはいいところ。あたしみたいにくずと覚えているよりはむしろ生きやすいもの。どうでしたか？もしかしたら、そうそう家の子が今そうなの～ってママさんもいたかな。そのママさん達の気持ちもわかるわ～。かなりしんどいですよね。でも、未来をどうか信じて欲しいな。みんながそうだと分らないけれど、落ち着く日は来ると信じて見守って欲しいな。13歳の今、息子はもうお店の中を走り回ることもありません。買い物カートをおもちゃにして、くるくる回すこともありません。ユニークな子は変わりないけど多動はあんまりないな。あんまりねADHDは他の子よりかなりゆっくりと精神面が成長していくもの。息子を見ていると、ほんと、そうだな～と思う、未来を信じて生きましようね。お辛いおかあさん、

編集後記

リーダー卒業式で、ワイズ会長挨拶の時間、ギターで「若者たち」を歌いました。そこでびっくり何の打ち合わせもないのに、魚住理事長がハモって歌ってくれました。感謝しました。

私は自分で、かなり変な男だと認識しています。金教授どうもすみません。とはいっても発言を撤回する気はありません。



3月24日の岩手山、きれいだ！ 羽ばたけ岩鷲！